

JAFTAB

NEWS

日本貿易学会

No.82 November, 2016

本部事務局 〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155 関西学院大学商学部内 藤沢研究室
東部事務局 〒161-8539 東京都新宿区中落合 4-31-1 目白大学経営学部内 加藤孝治研究室
西部事務局 〒577-8502 大阪府東大阪市小若江 3-4-1 近畿大学経営学部内 勝田英紀研究室

ご挨拶

会長 藤澤武史 (関西学院大学)

日本貿易学会の会長としての職務に加えて、学会誌ジャーナル編集委員長、本部事務局長を兼務し、1年半が経ちました。会長就任時に当学会の戦略的政策として、学会の国際化、産学交流、学会誌の充実を三本柱に掲げました。3つ目の政策以外、目標ラインに届いていません。残された半年で会長本来の職務に専従し、現状打破に努めて参る所存です。理事をはじめ会員各位より、残る2つの課題を実行に移せるよう、御支援と御協力を賜りたく宜しく申し上げます。

さて、2016年度の日本貿易学会各種活動の中で最も記憶に残ったのは、5月28日～29日に開催された第56回全国大会です。明海大学浦安キャンパスという立地と明海大学の教育特性を活かして、「インバウンド超過時代のホスピタリティ・ツーリズム産業」が統一論題に選ばれました。この論題に華を添える如く、多様な視点からの報告が新鮮なインパクトを与えました。統一論題としては初のテーマであり、参加者数の割に議論が熱を帯びました。大会委員長として孤軍奮闘しながら御貢献下さった三輪祥宏先生に厚く御礼申し上げます。

第57回全国大会は、愛知学院大学の名城公園キャンパスにて2017年5月27日～28日に開催されます。梶浦雅己先生が大会委員長として早くから準備を進めて下さっています。注目すべきは統一論題です。メガFTAの意義をWTOとの比較により問うとともに、これら制度が国際ビジネスに与える影響にも焦点が当てられます。産学官の専門家の立場から鋭い見解を得られるようなプログラムが完成を見て、盛会が大いに期待されます。

創意工夫を凝らした魅力ある大会創りとその努力に比例した出席者へのインパクトに加えて、日本貿易学会にはもう1つの明るい兆しが見えてきました。『日本貿易学会誌』第53号(2016年3月発行)に前年度比倍増となる投稿数を集められたのは、1つの光明と受けとめています。採択された論文からは、理論、実証、歴史、政策、実務という多岐にわたる日本貿易学会ならではの研究領域と方法論が示現されています。第54号は2016年9月末を以て応募が締め切れ、査読対象論文数は前号を数本上回っています。会員数が減少傾向にある中、熱意を持ち活動を長く続けたいと思う会員の確保に学会誌が役立っていると、手応えを感じました。

今後は『日本貿易学会誌』英文ジャーナルの発刊に着手すべきかもしれません。有能な若手研究者や国際経験豊富な実務家からの投稿の受け皿となれば理想的です。

JAFTAB Newsは2015年より発行が年1回となりました。今後は学会HPや会員MLから迅速に情報を提供していきます。JAFTAB会員各位からの御理解と御厚情に感謝申し上げます。

日本貿易学会 2015年度第2回全国理事・会計監事懇談会 議事録

日時：2015年12月19日（土）12：55～14：30

会場：愛知学院大学 名城公園キャンパス内アガルスタワー9階2925

報告事項

1. 議事録作成担当者（藤沢会長）
花木正孝氏に議事作成を依頼し、了承を得た。
2. JAFTAB NEWSの発刊（藤沢会長）
JAFTAB News 81号が2015年12月1日付けで発行されたとの報告があった。
3. 第55回全国大会に関する報告（男澤理事）
九州国際大学にて2015年5月30-31日に開催。第55回大会実行委員長の男澤理事より以下の報告があった。
 - (1) 参加者109名、報告20本、7分科会が実施
 - (2) 公益財団法人西日本産業コンベンション協会助成金（25万円）も得て予算内で開催予定
4. 第56回全国大会の準備に関する経過報告と今後の進め方（三輪理事）
第56回大会委員長の三輪理事より、以下の報告があった。
 - (1) 日時、場所
2016年5月28（土）、29日（日）に明海大学で開催
 - (2) 大会実行委員会メンバーの専任
第56回大会委員長 三輪理事
東部部会より、加藤理事、庄司理事、三ツ木理事
西部部会より、勝田理事、花木幹事
 - (3) 統一論題
「インバウンド超過時代のホスピタリティ・ツーリズム産業」
基調講演・統一論題・パネルディスカッションのスピーカー選定中。
8分科会（①貿易理論、②通商政策、③TPP、WTO、FTA、④貿易商務、⑤貿易と金融、⑥国際物流、⑦国際経営・国際ビジネス、⑧国際セッション（英語使用）など）を予定。
 - (4) その他、準備スケジュールの進捗
5. 2015年度東西部会活動報告
 - (1) 東部部会（加藤理事）
 - ① 第1回東部部会
開催日：2015年7月18日（土）
会 場：明治大学駿河台校舎 リバティータワー 9階1094教室（9階4番教室）
報告者：木下達雄氏（キノシタ・エビエーション・コンサルタンツ）
魚住和宏氏（味の素株式会社 物流部長）
 - ② 第2回東部部会
*アジア市場経済学会との合同開催

開催日：2015年10月31日（土）

会場：明治大学駿河台校舎 リバティータワー 14階 1143教室

報告者：アジア市場経済学会 高橋義仁氏（専修大学、アジア市場経済学会会長）

当学会 松尾仁氏（神奈川大学）

学会外 大泉啓一郎氏（日本総合研究所）

(2) 西部部会（藤沢会長、男澤理事）

① 第1回西部部会

開催日：2015年7月25日（土）

会場：関西学院大学 大阪梅田キャンパス アプローチタワー10階 1004教室

報告者：四宮由紀子氏（近畿大学）

麻野良二氏（大阪商工会議所国際部副参事）

石坪昭宏氏（貿易コンサルタント 元・三井物産(株)食料本部部長代理、
元・ジェトロ・アドバイザー）、

② 第2回西部部会

開催日：2015年10月17日（土）

会場：福岡ガーデンパレス 4階 萩の間

報告者：田代安彦氏（福岡大学）

鶴田仁氏（長崎大学）

花木正孝氏（近畿大学）

(3) 東西合同部会（梶浦会計監事）

開催日：2015年12月19日（土）

会場：愛知学院大学 名城公園キャンパス内 アガルスタワー5階 2502

報告者：藤田輔氏（上武大学）

鈴井清巳氏（京都産業大学）

6. 2015年度東西部会の今後の開催予定

(1) 東部部会（加藤理事）

2016年3月12日（土） 明治大学駿河台校舎 リバティータワー

(2) 西部部会（藤沢会長）

2016年1月30日（土） 大阪商業大学 本校キャンパス

2016年2月27日（土） 広島経済大学 立町キャンパス

7. 韓国貿易学会主催国際大会派遣に関する報告と派遣費および次年度の予定

(1) 今年度の派遣報告（藤沢会長、鈴井理事）

2015年9月18日、標記大会に日本貿易学会から藤沢会長と、鈴井理事が派遣され、主催校の Inha University で研究報告を実施した旨報告があった。報告論題など詳細は、JAFTAB News 第81号を参照されたい。

(2) 派遣費の取扱

2015年度より、日本貿易学会会員の韓国貿易学会への派遣費補助額は、移動交通費とホテル代の実費ベースで算出することとし、上限は従来どおり1名につき9万円とする旨、説明があった。

8. 日本経済学会連合会主催・日本貿易学会共催の公開講演会（藤沢会長）

日本貿易学会が協賛加盟学会となり、2015年9月26日に明治大学駿河台校舎リパティタワーにおいて、日本経済学会連合主催アカデミック・フォーラムが開催された。共通テーマは、『日本の「グローバル人材論」を問う—人的資源、組織、そして国際競争力—』との報告があった。

9. JAFTAB 年報/リサーチ・ペーパーへの応募と審査の状況（藤沢会長）

年報に計9本の論文、リサーチペーパー（RP）に1本の論文の応募があった。

年報への投稿論文のうち、掲載可3本と掲載不可の2本を除き、審査中。RPは要修正を条件として掲載可能。

10. 会員名簿の発行（藤沢会長）

2015年度内にできれば発行し、会則変更を反映させる旨指示があった。

11. JAFTAB の会員数（2015年12月1日現在）および10月以降の新たな退会者の届け出（藤沢会長）

正会員32人、一般会員45人、院生会員29人（内、正会員27名、一般会員2名）、合計396名、賛助会員2団体

早稲田大学の椿弘次氏が2015年10月下旬にJAFTAB本部事務局宛に退会の意思を表明された。

II. 懇談事項

1. 学会賞募集（藤沢会長）

2015年1月1日から2015年12月31日の間に刊行されたJAFTAB会員の著書（単著、共著）、論文（単著、共著）を対象とし、応募締め切りを2016年1月末とする。応募希望者は、単著3冊を以下の宛先に送付すること。自薦か他薦かを問わない。学会賞応募作が揃った段階で、学会賞選考委員5名を会長から任命し、委嘱する。学会賞選考委員会より、応募作の研究領域に適した審査委員を応募作1件につき3名ずつ選出し、審査を依頼する。なお、本年は学会賞選考委員の5名を学会誌ジャーナル編集委員会の中から理事会の議を経て委嘱する旨報告があり、異議無く了承された。

<応募作の送付先>日本貿易学会事務局

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

関西学院大学商学部 藤沢研究室気付

石原理事より、査読者から推薦する制度新設の提案があった。これを受け、「ベストペーパー賞」的な制度も検討することとした。

2. JAFTAB NEWS の発刊計画（藤沢会長）

2015年度より、学会経費節減のためJAFTABニュースレターを年1回だけの発行とする。JAFTABの学会HPや会員メーリングからの情報提供を盛んにすることで、会員との間で情報共有の場を増やすことで情報提供機会を設けて、JAFTABニュースレター年1回発行に対応する旨提案があり、異議無く了承された。

3. 日本経済学会連合会英文年報（藤沢会長）

日本経済学会連合会『英文年報』第36号（2016年度版）編集委員会委員と執筆委員に関する本学会からの選出

『英文年報』の正式名：Information Bulletin of the Union of National Economic Associations in Japan, No. 36, January 2017.

2016年度は日本貿易学会から上記委員を選出する年次に当る。編集委員会会合の開催は東京に集中するため、東京在住の方が望ましい。編集委員と執筆委員は同じ会員でも良い。英文ペーパーの投稿と編集委員を希望された柏木理佳氏（嘉悦大学）を本学会より上記編集委員兼執筆委員に推薦したい旨提案があり、異議無く了承された。

<参考> 『英文年報』第35号（2015年度版）編集委員会

学会名	編集委員名	執筆委員名
1. 日本財政学会	佐藤 主光	佐藤 主光
2. 日本保険学会	松下 泰	小藤 康夫
3. 日本経営数学会	田中 伸英	高橋 裕
4. 日本人口学会	林 玲子	林 玲子
5. 経済社会学会	廣瀬 毅士	廣瀬 毅士
6. 日本労務学会	上林 憲雄	上林 憲雄
7. 国際会計研究学会	久持 英司	久持 英司
8. 日本港湾経済学会	石田 信博	岡田 夕佳
9. 日本経営倫理学会	古山 英二	古山 英二
10. 日本経営分析学会	○黒川 保美	福多 裕志

○印は、編集委員長（敬称略）

4. 第57回全国大会開催候補校（西部担当）の予備選出（藤沢会長）

2016年5月27日の全国理事会までに候補の選出を進めるとの報告があった。

5. 名誉会員の推薦（藤沢会長、小林理事）

山田晃久会員に対し名誉会員への推薦があり、2016年5月27日の全国理事会で審議することとなった。

6. 会員拡大策（藤沢会長）

減少理由として、院生会員の減少が主要要因との報告があった。また、他学会における会員拡大策の取り組み状況について報告があった。

石原理事より、会費体系の見直し（シニア会員制度）、会費徴収方法の検討（クレジットカード払い）等の提案があった。他学会での事例を踏まえて、次回理事会で検討することとなった。

以上

議事録作成 花木正孝

2016 年度日本貿易学会会員総会 議事録

日時 2016 年 5 月 28 日 (土) 16:40~17:30

場所 明海大学 2102 大講義室

議長 藤沢武史会長

<報告事項>

第 1 号議案 2015 年度事業報告

(1) 部会報告

藤沢会長より、東部部会 4 回、西部部会 4 回 (関西 2 回、九州 1 回、東海 1 回)、内 1 回は東西合同部会について報告があった。

(2) 学会誌編集委員会

『学会誌』ジャーナル第 5 号、通巻第 53 号および『リサーチペーパー』第 5 号の査読結果

藤沢会長より、『学会誌』ジャーナルに 7 編、『リサーチペーパー』に 2 編の掲載があったとの報告があった。

(3) JAFTAB NEWS の発行

藤沢会長より、本年度から年 1 回の発行となった旨報告があった。

(4) 日本貿易学会賞

桑名理事より、学会賞については、著書 1 点の申請があったが、審査の結果今回受賞作は該当なしとなったとの報告があった。また、学会奨励賞として、作山巧氏の『日本の TPP 交渉参加の真実：その政策過程の解明』, 2015/10/1, 明治大学社会科学研究所叢書を選定した旨報告があり、表彰がなされた。

(5) 学会ホームページの運営状況

河野幹事より、資料に基づき、過去 1 年間の日本貿易学会 HP 運用状況について報告がなされた。また、理事会の承認を得た Facebook 開設について報告があった。

(6) 韓国貿易学会への派遣

藤沢会長より、2015 年 9 月に藤沢会長と鈴木理事の 2 名が派遣され、研究発表がなされたとの報告があった。

(7) 日本経済学会連合会

藤沢会長より、2015 年度のセミナー開催状況などが報告された。

(8) 日本貿易学会名誉会員

藤沢会長より、山田会員に対し名誉会員への推薦があり、理事会の承認を得たとの報告があり、表彰がなされた。

(9) 会員名簿の発刊

勝田理事より来年度の役員選挙に備えて、来年会員名簿を発刊するので、会員名簿の内容確認を依頼する旨報告があった。

その他

なし

<審議事項>

第 2 号議案 会員の入会・退会等

勝田理事より、資料に基づき報告がなされた。新入会員 16 名 (正会員 12 名 (東部 6 名、院生 1 名、西部 5 名)、一般会員 4 名 (東部 2 名、院生 1 名、西部 1 名)) の入会が承認さ

れた。退会は96名（資料に氏名記載）が承認された。2016年3月31日現在の会員総数は、正会員317名、一般会員44名、院生会員27名（内、正会員26名、一般会員1名）、賛助会員2団体、購読会員8団体、名誉会員12名、合計410名となった。

第3号議案 2015年度決算（案）

花木幹事より資料に基づく報告がなされ、承認された。また、梶浦会計監事（西部）および、陸会計監事（東部）より、資料に基づき、公正・正確に会計処理された旨の報告がなされ、承認された。

第4号議案 2016年度事業計画（案）

藤沢会長より、資料に基づき今年度（2016年度）の事業計画が説明され、承認された。また、河野幹事よりFacebook活用に関して説明があった。

第5号議案 2016年度予算（案）

勝田理事より、資料に基づき平成28年度（2016年度）予算書について説明があり、承認された。

第6号議案 全国大会開催費補助引上げ（案）

勝田理事より、昨今開催校での施設使用費徴収の動きがあり、500,000円に引き上げたいとの説明があり、承認された。

第7号議案 日本経済学会連合会編英文雑誌への本学会からの執筆者

藤沢会長より、日本経済学会連合会『英文年報』第36号（2016年度版）に関し、過去の全国大会実行委員長に過去の全国大会に関する説明文の執筆を依頼するとの説明があり、承認された。

第8号議案 次年度理事選挙管理委員会委員の任命

藤沢会長より、東部理事を中心に、三ツ木理事、庄司理事の2名に内諾を得ており、残り1名について現在交渉中との説明があり、承認された。

第9号議案 2017年度第57回全国大会開催校

藤沢会長より、第57回全国大会が2017年5月27日（土）、28日（日）に愛知学院大学名城公園キャンパスにて開催されることが決定し、大会実行委員長は同大学の梶浦雅巳先生であり、統一論題として「メガFTAの意義－WTOとの比較において－」となった旨説明があり、承認された。

梶浦会計監事より、挨拶及び統一論題等の趣旨説明があった。

その他

なし

藤沢会長の閉会の挨拶により、総会終了。

平成27年度（2015年度）決算書
【平成27年（2015年）4月1日～平成28年（2016年）3月31日】

単位：円

収入の部	予 算	決 算	決算－予算
前年度繰越金	7,017,576	7,017,576	0
当年度会費	3,500,000	3,095,000	△ 405,000
過年度会費	250,000	315,000	65,000
前受会費	50,000	75,000	25,000
賛助会費	100,000	100,000	0
年報購読会費	40,000	40,000	0
日本経済学会連合補助費	0	0	0
雑収入	40,000	91,200	51,200
前払金戻入（名簿印刷費）	0	0	0
収入の部合計	10,997,576	10,733,776	△ 263,800

支出の部	予 算	決 算	決算－予算
全国大会準備金	400,000	400,000	0
日本経済学会連合分担金	35,000	35,000	0
JAFTABニュース80号・81号	130,000	82,350	△ 47,650
出版関連費	800,000	529,800	△ 270,200
部会費	300,000	300,000	0
会議費	100,000	17,865	△ 82,135
年報・JN編集会議費	50,000	0	△ 50,000
交通費	200,000	28,900	△ 171,100
通信費	300,000	211,184	△ 88,816
国際交流費	400,000	187,935	△ 212,065
事務処理外部委託費	500,000	329,875	△ 170,125
名簿印刷費	200,000	264,130	64,130
学会賞関係費	30,000	29,100	△ 900
ホームページ管理費	45,000	44,280	△ 720
庶務雑費	25,000	70,244	45,244
予備費	200,000	0	△ 200,000
支出小計	3,715,000	2,530,663	△ 1,184,337
次年度繰越金	7,282,576	8,203,113	920,537
支出の部合計	10,997,576	10,733,776	△ 263,800

平成27年度(2015年度)監査報告書

<特別事業基金(定期預金)>

単位:円

平成26年度(2014年度)末残高	1,076,959
内訳 定期預金No.4	408,486
内訳 定期預金No.5	668,473
定期預金 No.4 受取利息	82
定期預金 No.5 受取利息	134
平成27年度(2015年度)末残高	1,077,175
内訳 定期預金No.4	408,568
内訳 定期預金No.5	668,607

<平成27年度(2015年度)末残高>

単位:円

現金	0
普通預金	4,963,545
振替預金	3,640,000
合計①	8,603,545
未払金	
全国大会準備金	400,000
庶務雑費(振込手数料)	432
合計②	400,432
未収入金	
会費	0
会費(賛助会員、購読会員)	0
合計③	0
前払金	0
合計④	0
差引・次年度繰越金 ①-②+③+④	8,203,113

平成27年度(2015年度)会計監査報告書

私たちは、日本貿易学会会則第24条に基づき、平成27年度決算書及び帳簿書類を慎重に審査いたしました。その結果、収支決算書は、日本貿易学会会計規則に基づき公正・正確に処理されていることを証明いたします。

平成28年5月27日

会計監事

振浦雅也



会計監事

陸亦群



平成28年度（2016年度）予算書
【平成28年（2016年）4月1日～平成29年（2017年）3月31日】

単位：円

収入の部	決算（2015年度）	予算（2016年度）	予算-前年度決算
前年度繰越金	7,017,576	8,203,113	1,185,537
当年度会費	3,095,000	3,100,000	5,000
過年度会費	315,000	250,000	△ 65,000
前受会費	75,000	50,000	△ 25,000
賛助会員	100,000	100,000	0
年報購読会員	40,000	40,000	0
日本経済学会連合補助費	0	0	0
雑収入	91,200	40,000	△ 51,200
前払金戻入（名簿印刷費）	0	0	0
収入の部合計	10,733,776	11,783,113	1,049,337

支出の部	決算（2015年度）	予算（2016年度）	予算-前年度決算
全国大会準備金	400,000	500,000	100,000
日本経済学会連合分担金	35,000	35,000	0
JAFTABニュース	82,350	130,000	47,650
出版関連費	529,800	800,000	270,200
部会費	300,000	300,000	0
会議費	17,865	100,000	82,135
年報・JN編集会議費	0	20,000	20,000
交通費	28,900	100,000	71,100
通信費	211,184	250,000	38,816
国際交流費	187,935	300,000	112,065
事務処理外部委託費	329,875	400,000	70,125
名簿印刷費	264,130	300,000	35,870
学会賞関係費	29,100	30,000	900
ホームページ管理費	44,280	45,000	720
庶務雑費	70,244	25,000	△ 45,244
予備費	0	100,000	100,000
支出小計	2,530,663	3,435,000	904,337
次年度繰越金	8,203,113	8,348,113	145,000
支出の部合計	10,733,776	11,783,113	1,049,337

日本貿易学会入退会者および会員の異動
(2015年11月1日～2016年10月31日)

WEB公開分

個人情報保護の為、
このページの記事は、
割愛致しました。

WEB公開分

個人情報保護の為、
このページの記事は、
割愛致しました。

WEB公開分

個人情報保護の為、
このページの記事は、
割愛致しました。

● 会費納入のお願い ●

本年度の会費（10,000円、大学院生5,000円）の納入をお願い致します。また、過年度分が未納の方は、併せて納入頂くようお願い致します。

郵便振替口座 00100-9-513578 日本貿易学会
他行から振込の場合 〇一九（ゼロイチキョウ）店 当座 0513578

● 住所等変更について ●

会費の問合せ、登録住所・所属・メールアドレスの変更がございましたら、学会事務局までお届け下さい。

日本貿易学会 会員係

E-Mail : jaftab@mynavi.jp Tel : 03-6267-4550 FAX : 03-6267-4555

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 9F (株) 毎日学術フォーラム内